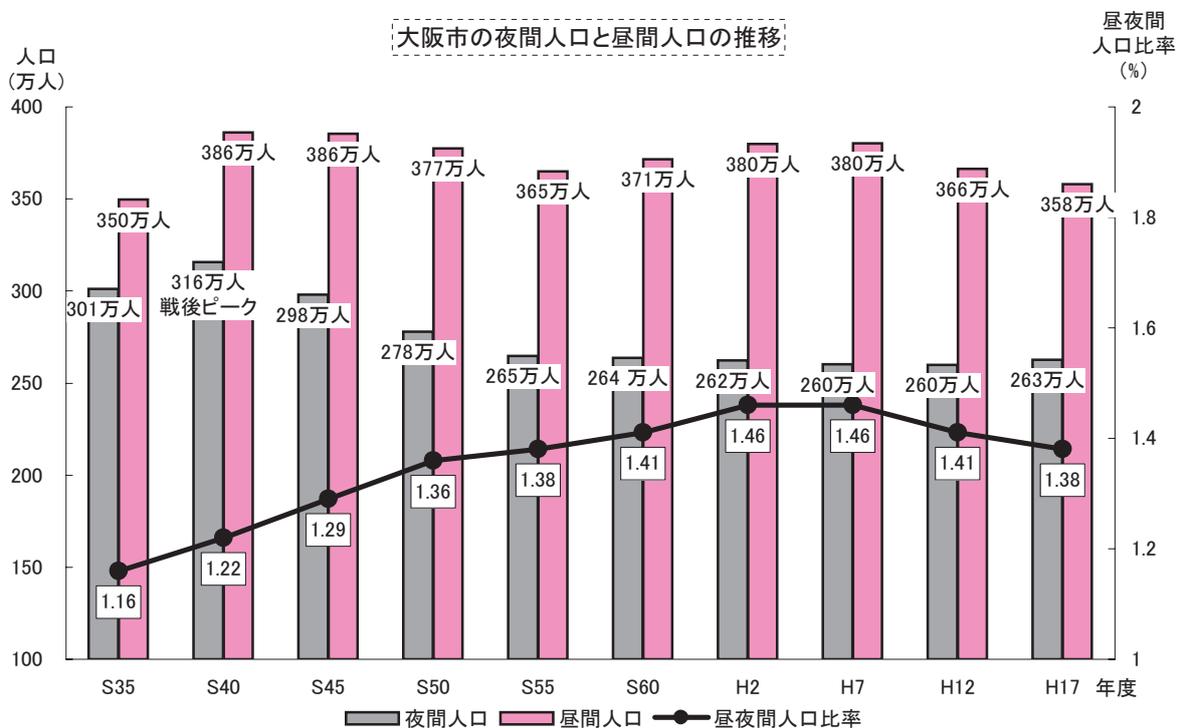


## ②膨大な昼間流入人口

- ▶ 大阪市の夜間人口は昭和40年の316万人をピークとして減少していますが、昼間人口は、多少の増減はあるものの、360万人から380万人の水準で推移しています。
- ▶ 大阪市は事務所や事業所などが集中しており、昼間流入人口は、大都市の夜間人口に匹敵する規模となっています。
- ▶ このような物と人の集中により、財政需要は増嵩することになります。

### <物と人の集中により増嵩する財政需要>

都市基盤の充実(街路、公園事業など) 利便性の確保(地下鉄、バス事業など)  
 生活環境の充実(清掃、下水道事業など) 防災機能の充実(消防・救急業務など)



他都市の人口	大阪市	東京都区部	札幌市	仙台市	新潟市	さいたま市	千葉市	川崎市	横浜市
夜間人口 <sup>(*)</sup>	2,628,811	8,489,653	1,880,863	1,025,098	785,134	1,176,314	924,319	1,327,011	3,579,628
a	2,594,686	8,351,955	1,877,965	1,020,160	781,638	1,172,677	919,550	1,326,152	3,545,447
昼間流入人口	1,239,051	3,354,289	85,032	132,564	53,403	214,707	175,293	229,432	399,345
b									
昼間流出人口	252,062	421,545	69,051	53,743	34,412	309,746	200,816	401,148	739,648
c									
昼間人口	3,581,675	11,284,699	1,893,946	1,098,981	800,629	1,077,638	894,027	1,154,436	3,205,144
d=a+b-c									
昼夜間人口比率	1.38	1.35	1.01	1.08	1.02	0.92	0.97	0.87	0.90
d/a									

	静岡市	浜松市	名古屋市	京都市	堺市	神戸市	広島市	北九州市	福岡市
夜間人口 <sup>(*)</sup>	700,886	804,032	2,215,062	1,474,811	830,966	1,525,393	1,154,391	993,525	1,401,279
a	700,575	800,997	2,193,973	1,460,688	825,638	1,520,551	1,144,498	992,654	1,384,925
昼間流入人口	54,675	46,674	516,793	240,589	122,110	207,498	94,329	78,115	262,548
b									
昼間流出人口	28,040	41,301	194,570	118,297	176,168	180,078	64,426	50,322	76,289
c									
昼間人口	727,210	806,370	2,516,196	1,582,980	771,580	1,547,971	1,174,401	1,020,447	1,571,184
d=a+b-c									
昼夜間人口比率	1.04	1.01	1.15	1.08	0.93	1.02	1.03	1.03	1.13
d/a									

(\*)夜間人口の下段(a)は、昼間人口、昼間増加率、昼間流入率の算出基礎となる常住人口で、年齢不詳の者を除いた人口

資料：平成17年国勢調査